

令和6年度水産加工業等販路回復取組支援事業 採択結果

復興水産加工業販路回復促進センター

所在地		事業者	取組概要
青森県	青森市	株式会社さ印さんりく	タンク類やリフターなど買い付けた魚の鮮度保持に必要な付帯機器を導入するとともに、加工機器を導入し、新商品の生産を行い、さらに、顧客からの増産要望に応え、販路の回復を図る。
岩手県	下閉伊郡山田町	株式会社川秀	輸入いくら等の製造工程のボトルネックとなっている部分にトップシールを導入し、増産体制を構築。また、海藻製品の製造について異物除去洗浄ドラム及び高速裁断機を導入し、品質向上と増産を図り、販路の回復を図る。
宮城県	石巻市	株式会社丸ほ保原商店	小さめのタイプのめかぶカップ製品の引合いが強いことから、小さめのタイプのめかぶカップ製品の製造ラインを導入し、増産体制を整え、既存の販路や新規の販路からの引き合いに応えることで販路の回復を図る。
福島県	相馬市	株式会社マルリフーズ	あおさ等の加工について、省人化、作業効率化を図るため、青海苔用コンベア、磁束活性水装置、ラベルプリンター、オートラベラーを導入し、増産につなげ、販路の回復を図る。
	郡山市	株式会社山吉	今まで鮮魚流通していたまぐろ、うに、ひらめ等を刺身商材等として販売するため、まぐろを中心に近海魚であるあじ類や、うに、ひらめ等を凍結・保管する超低温凍結機、プレハブ冷凍庫を導入し、販路の拡大を図る。また、冷凍まぐろ丼等の開発もを行い、売上増を図る。
茨城県	東茨城郡大洗町	株式会社谷藤水産	深絞り真空包装機を導入し、缶詰の形態で生産している煮魚等の一部を真空包装パックにし、さらに包装工程に機器を導入し生産効率を上げ、缶詰では納入に至らなかった販売先への拡販を行うほか、新規の注文に対応できる体制を整え、販路の回復を図る。

※本事業は、水産業復興販売加速化支援事業交付等要綱（平成23年11月21日付け23水漁第1444号農林水産事務次官依命通知）に基づき実施する国庫補助事業です。